



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 フリュー株式会社

コード番号 6238 URL http://www.furyu.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田坂 吉朗

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部 本部長 (氏名) 瀬戸 雅哉 TEL 03 (5728) 1761

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	5,930	—	1,231	—	1,235	—	846	—
28年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 756百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	89.75	—
28年3月期第1四半期	—	—

(注) 平成28年3月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成28年3月期第1四半期の数値については、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	19,603	13,930	71.1
28年3月期	20,207	13,881	68.7

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 13,930百万円 28年3月期 13,881百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	75.00	75.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 平成29年3月期の配当予想につきましては、未定としております。

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,114	△1.4	2,237	0.2	2,237	△0.7	1,543	4.3	163.59
通期	25,376	5.0	4,032	10.4	4,000	9.1	2,777	12.7	294.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	9,432,000株	28年3月期	9,432,000株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	0株	28年3月期	0株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	9,432,000株	28年3月期1Q	—株

(注) 当社は平成28年3月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、「期中平均株式数（四半期累計）」を記載しておりません。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年6月30日）におけるわが国の経済は、雇用の改善傾向は続いているものの、中国をはじめとする新興国の成長鈍化や不安定な欧州・中東情勢に加え、米国経済の不透明感の強まりを背景に、円高・株安に直面し、日本経済の下振れリスクが懸念され、景気の先行きは極めて不透明な状況となってまいりました。

このような環境において当社グループは、企業理念「人々のこころを豊かで幸せにする良質なエンタテインメントを創出する！」のもと、プリントシール事業の拡大、若年女性層の顧客基盤を活用したマネタイズの多様化、IP（知的財産）を軸としたキャラクター価値の最大化に注力してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高5,930百万円、営業利益1,231百万円、経常利益1,235百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は846百万円となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(プリントシール事業)

プリントシール事業におきましては、前連結会計年度に発売したプリントシール機「KATY（ケイティ）」「HIKARI（ヒカリ）」を中心にプレイ回数を伸ばし、シール紙売上は堅調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,994百万円、営業利益は318百万円となりました。

(コンテンツ・メディア事業)

コンテンツ・メディア事業におきましては、プリントシール画像取得・閲覧サービス「PiCTLINK（ピクトリンク）」の入会促進施策と継続利用促進施策に取り組み、当第1四半期連結累計期間末における有料会員数は161万人となりました。

一部のフィーチャーフォン向けコンテンツについては、市場の縮小から有料会員数が減少したものの、スマートフォン向けコンテンツであるキュレーションサイトや、カラーコンタクトレンズの販売サイト「Mew contact（ミューコンタクト）」等も堅調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,938百万円、営業利益は1,073百万円となりました。

(キャラクタ・マーチャンダイジング事業)

キャラクタ・マーチャンダイジング事業におきましては、アミューズメント施設向けのクレーンゲーム景品（プライズ）にて、人気のTVアニメのキャラクターや音楽アーティスト系のキャラクターを中心に売上を伸ばしました。また、キャラクターくじ「みんなのくじ」では、スマートフォン向けゲームアプリのキャラクター等で売上を伸ばしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,316百万円、営業利益は218百万円となりました。

(ゲーム事業)

ゲーム事業におきましては、PlayStation®Vita向けにオリジナルタイトル「Caligula -カリギュラ-」を平成28年6月に発売し、売上に寄与しました。また、スマートフォン向けオリジナルゲームアプリ「モン娘☆は〜れむ」の配信も売上に寄与しましたが、第2四半期以降に向けた開発投資も行いました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は499百万円、営業損失は112百万円となりました。

(その他)

その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、書籍の出版事業等を行っております。当第1四半期連結累計期間の売上高は181百万円、営業利益は62百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が19,603百万円、負債が5,672百万円、純資産は13,930百万円となりました。また、自己資本比率は71.1%となりました。

(資産)

資産につきましては、前連結会計年度末に比べ604百万円減少し、19,603百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少（前連結会計年度末比1,156百万円の減少）、たな卸資産の増加（前連結会計年度末比624百万円の増加）によるものであります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ653百万円減少し、5,672百万円となりました。これは主に流動負債その他（未払費用）の減少（前連結会計年度末比424百万円の減少）、電子記録債務の減少（前連結会計年度末比307百万円の減少）によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ49百万円増加し、13,930百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加(前連結会計年度末比139百万円の増加)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表した連結業績予想から平成28年8月10日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」の通り修正しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,196,851	9,040,184
受取手形及び売掛金	3,578,466	3,570,101
電子記録債権	572,386	678,948
たな卸資産	977,566	1,602,390
その他	915,875	1,226,636
貸倒引当金	△10,082	△9,160
流動資産合計	16,231,064	16,109,101
固定資産		
有形固定資産	2,358,505	2,187,531
無形固定資産	182,319	163,223
投資その他の資産		
その他	1,451,795	1,159,236
貸倒引当金	△15,783	△15,783
投資その他の資産合計	1,436,012	1,143,453
固定資産合計	3,976,837	3,494,208
資産合計	20,207,901	19,603,310

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	633,536	891,513
電子記録債務	1,760,212	1,452,837
未払法人税等	694,194	389,091
賞与引当金	6,534	207,751
返品調整引当金	165,741	156,659
その他	2,329,034	1,823,188
流動負債合計	5,589,254	4,921,043
固定負債		
退職給付に係る負債	580,921	595,372
その他	156,507	156,507
固定負債合計	737,428	751,880
負債合計	6,326,683	5,672,923
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,639,216	1,639,216
資本剰余金	1,639,216	1,639,216
利益剰余金	10,746,274	10,885,414
株主資本合計	14,024,706	14,163,846
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△82,140	△173,041
退職給付に係る調整累計額	△61,346	△60,417
その他の包括利益累計額合計	△143,487	△233,458
純資産合計	13,881,218	13,930,387
負債純資産合計	20,207,901	19,603,310

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	5,930,796
売上原価	2,375,778
売上総利益	3,555,017
販売費及び一般管理費	2,323,801
営業利益	1,231,216
営業外収益	
持分法による投資利益	3,165
保険解約返戻金	4,411
その他	434
営業外収益合計	8,011
営業外費用	
支払利息	131
為替差損	3,201
その他	66
営業外費用合計	3,399
経常利益	1,235,828
特別損失	
固定資産除却損	73
特別損失合計	73
税金等調整前四半期純利益	1,235,755
法人税等	389,215
四半期純利益	846,539
親会社株主に帰属する四半期純利益	846,539

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	846,539
その他の包括利益	
繰延ヘッジ損益	△90,900
退職給付に係る調整額	929
その他の包括利益合計	△89,971
四半期包括利益	756,568
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	756,568
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				
	プリントシール 事業	コンテンツ・メ ディア事業	キャラクタ・マ ーチャンダイジ ング事業	ゲーム事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	1,994,921	1,938,646	1,316,374	499,689	5,749,632
セグメント間の内部売上高又 は振替高	-	-	-	-	-
計	1,994,921	1,938,646	1,316,374	499,689	5,749,632
セグメント利益又は損失(△)	318,360	1,073,397	218,293	△112,116	1,497,934

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	181,163	5,930,796	-	5,930,796
セグメント間の内部売上高又 は振替高	1,285	1,285	△1,285	-
計	182,449	5,932,082	△1,285	5,930,796
セグメント利益又は損失(△)	62,729	1,560,664	△329,447	1,231,216

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、書籍の出版事業等を行っております。

2. セグメント利益の調整額△329,447千円には、全社費用△331,397千円、セグメント間取引1,950千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。